

MDRT EVALUATIONS

MDRT の評価について

ボランティア・リーダーはメンバーの評価に重要な役割を担っていただきます。この評価プロセスにより将来を担っていただくさまざまな才能をもつ優秀なメンバーを見つけ、育てていきます。事前に設定した目標に対して効果的に活動していただけたかを測定していただきます。メンバーは仲間と協力したか、積極的に考えて行動したか、MDRT に対する貢献に興味を持っているかなども大事な点です。

各人の参加状況や評価スコアはMDRT米国本部内に保管してあります。ボランティアのポジションごとにポイントが配分してあります。当初は本部の委員会での活動に対するポイントが中心でしたが、現在はチャプター（日本会）における活動、講演履歴、アイデアやコンセプトの提供などに対する評価も反映するようになっていきます。各ボランティアは評価点と経験を積むことにより、一段上のレベルの仕事をお願いすることもあります。同じレベルのアサインメントを続けていただくこともあります。評価ポイントは機密事項です。ポイントを見ることができるのは、リーダーシップ&ボランティア開発委員会、役員会およびこれらをサポートする一部のスタッフに限られます。

MDRT には世界各国から会員が登録しているので専門分野も知識も多様です。評価プロセスで最も重要なことは公平かつ客観的であることです。評価は会議の準備、コミュニケーション、協力、責任感をもって期日までに返信すること、そしてチームとしての協調性を測定します。ボランティア・リーダーはボランティアに貢献することに対する価値を高めながら、MDRT が将来に向けて成長していくプログラムを最適化します。